

陸前高田市内のゆず料理が



北限の ゆずが 便利

H31.4 第6号
発行



北限のゆず研究会



勢ぞろい！！

2月18日(月)、陸前高田市のキャピタルホテル1000を会場に「北限のゆずを楽しむ会2019」(主催 北限のゆず研究会)が開催されました。今回の「楽しむ会」は、ゆずを味わい、楽しむことを通じて、北限のゆずの支持者及び愛好者を増やすとともに、北限のゆずの地域への普及を目的としており、生産者や市内飲食店等、約80人が参加しました。

この日は、北限のゆず大使で料理研究家でもある小野寺恵先生の御協力の下、今年新しく商品開発された「北限のゆず麺」及び「北限のゆずシロップ」が発表され、併せて陸前高田市内で提供されているゆずメニュー及び商品が紹介されました。

紹介されたゆずメニュー及び商品は、小野寺先生から個別に指導を受けたもので、それぞれがとても美味しい料理でした。

このほかにも、キャピタルホテル1000からゆず料理5品を提供していただくなど、参加者は多くのゆず料理を堪能しました。



また、二戸市の酒造会社(株)

南部美人から、北限のゆずを使っ

た同社製品の売上げの10%が北

限のゆず研究会に寄附され、サ

ポーター企業であるNTTドコ

モからは「dデリバリー」とい

うサービスによる収益の寄附が

報告されました。

そして、生産者表彰では良質な

果実を多く出荷した生産者の中

から上位3人が表彰されました。

参加者は北限のゆずの新たな魅

力を発見し、その可能性を再確

認しました。



- 平成30年度開発商品
- ・北限のゆず麺
- ・北限のゆずシロップ
- ・北限のゆずメニュー及び商品
- ・北限のゆず鍋(キャピタルホテル1000)
- ・北限のゆず味噌ダレ(公友館 俺っ家)
- ・ゆずジャム(カフェレストラン クローバー)
- ・北限のゆず塩のだし巻き卵(あゆみ工房)
- ・ゆず大福(工房めぐ海)

第2回 北限のゆずフェアを開催



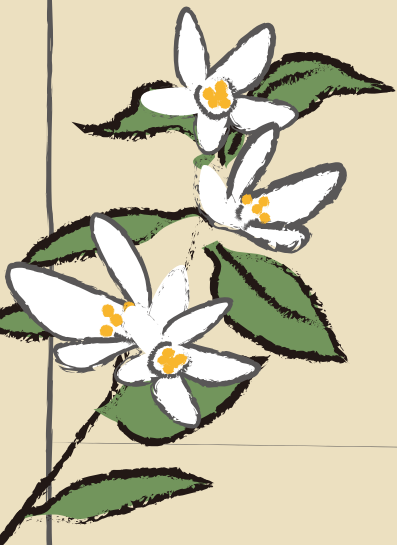
平成30年12月15日、イオンモール盛岡南店で「北限のゆずフェア」を開催しました。

2回目となる今回は新商品の「北限のゆずクラフトチューハイ」や「北限のゆず麺」など20品目を販売。なかでもゆずの生果は、大勢の来店客が訪れるなか30個もお買い求めになられたお客様も見られ、またたく間に売り切れとなり大好評でした。

またお客様のの中にはゆず狩りサポーターに参加した方も訪れるなど交流の輪も広がりが賑やかな販売会となりました。

北限のゆず研究会では今後も普及拡大のためこうした機会を増やしていきたいと思っております。





栽培ゆず園、
待望の初収穫

研究会が、関係機関などの協力のもとで取り組んできた新植のモデル園では、昨年待望の初収穫を迎えました。
新植から5年目で1樹あたり約200個程度の結実となった金野千尋さんの園地では、収穫は脚立も高枝バサミも使わずに済む楽々作業でした。
栽培園の収穫量は、今後年々増加する計画です。



ゆずだけどゆずじゃない！
魔よけに飾る
獅子ゆず

写真の大きなゆずを皆さんは見たことがありますか？
これは獅子ゆず（鬼ゆず）と呼ばれる柑橘で実はゆずではなくブントンの仲間です。
見た目は一般的なゆず（直径約8cm）と比べ直径約20前後と非常に大きな実が特徴で、外観が獅子（鬼）の顔に似ていることから獅子ゆず（鬼ゆず）と呼ばれるそうです。

これだけ大きな実、さぞや食べ応えがあるだろうと思いきや実は生食には向きません。厄払いや魔よけとして飾ったり鑑賞用になることが多いようです。

写真の獅子ゆずは昨年広田町黒崎のモデル園で採れたものです▶



ゆず狩りサポーター
交流会について

全5回にわたり開催してきたサポーターによるゆず狩りですが、最終日である11月23日には昼食を兼ねて「ゆず狩りサポーター交流会」を開催いたしました。
今年度初の試みとして、昼食にご用意したのは『ゆずが主役のお弁当』。

このお弁当は「食で陸前高田を感じ、食の時間を思い出に残す」をコンセプトに、陸前高田市内のカフェードバーわいわいさんが開発に取り組み、陸前高田弁当です。
陸前高田の様々な産品を旬の時期に主役として作るお弁当でもあり、今回はゆず味噌のおにぎりや、ゆずのようかんなど様々な工夫を凝らしたゆずメニューが入っていました。



なかでも、当日午前中に採ったばかりのゆずを広田湾産の殻付きの蒸し牡蠣に絞って食べる、という粋な演出もあり、会場は新鮮なゆずの香りに包まれました。

この日の参加者は約55名。
今シーズンの初雪が観測される、とても寒い1日でしたが、みなさん温かいゆずティーと美味しいゆず弁当で、顔もほころび、交流も深まったようでした。

お問い合わせ先

北限のゆず研究会事務局代行
「一般社団法人 SAVE TAKKATA」
住所：〒029-2205 岩手県陸前高田市高田町字大隅93-1 高田大隅通りの丘商店街9号
電話：080-1679-1147
FAX：0192-47-3289
MAIL：hokugen.yuzu@gmail.com
HP：http://www.hokugen-yuzu.jp/



樹形改善の
効果絶大！

農業研究センターが継続して取り組んできた樹形改善の試験樹も負けていません。
昨年は1樹で約180kgの収穫となる大豊作でした。
日当たりが改善されて花芽が多く着いたためです。

編集後記

深夜にこんこんと降り積もった雪が、すこし遅めに実ったゆずにしっとりとして覆いかぶさっていた12月下旬。
青く澄み渡る冬晴れに、真っ白な雪を背負うゆず。
まさに「北限のゆず」といえる美しい光景に出逢うことができました。

